

4 千葉の魅力発信

<東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた万全の準備と円滑な運営>

○聖火リレー準備・運営事業（開催準備課） 630,000千円（R1 44,500千円）

オリンピック聖火リレーを通じて、県内の産業や自然、歴史・伝統文化と先進的なまちづくりが融合した都市など本県の魅力を発信するとともに、災害からの復興をアピールします。また、パラリンピック聖火リレーを通じて、多様な方々が集まり、出会うことで、共生社会について考えるきっかけとしていきます。

[事業内容]

- ・オリンピック聖火リレー 494,900千円
出発式、各日の到着イベント、リレー沿道警備等の実施 494,900千円
[県内実施期間] 令和2年7月2日（木）～7月4日（土）
- ・パラリンピック聖火リレー 135,100千円
採火（式）、集火式、出立式、リレー沿道警備等の実施 135,100千円
[県内実施期間] 令和2年8月19日（水）

○事前キャンプ受入事業（事前キャンプ・大会競技支援課）

180,000千円（R1 35,000千円）

東京オリンピック・パラリンピックにおける事前キャンプの誘致を進めるとともに、オランダ水泳チームや米国陸上チーム等の事前キャンプを受け入れます。

[事業内容]

- ・キャンプ誘致・受入準備 4,390千円
- ・事前キャンプ実施事業 175,610千円

○東京2020ライブサイト等イベント実施事業（開催準備課）

65,000千円（R1 5,000千円）

大会期間中に県内外の多くの方が楽しめるよう、競技会場周辺においても競技の観戦や体験ができるライブサイトを設置するとともに、市町村のPRや特産品の販売コーナー等を併設したイベントを開催します。

[開催日] オリンピック期間 : 令和2年8月1日（土）、2日（日）

パラリンピック期間 : 令和2年8月29日（土）、30日（日）

[場 所] 県立幕張海浜公園

○競技会場周辺におけるクールスポット設置事業【新規】（開催準備課） 28,600千円

主要駅から県内競技会場へのルートにクールスポットを設置し、観客に休憩や給水ができる場を提供するとともに、県産品の紹介や試食、県内観光の案内を行うコーナー等を併設します。

[開催日] オリンピック県内競技実施期間（令和2年7月25日（土）～8月8日（土））

パラリンピック県内競技実施期間（令和2年8月26日（水）～9月6日（日））

[場 所] 幕張メッセ及び釣ヶ崎海岸の会場周辺（予定）

○東京2020大会に向けたボランティアの育成・運営（県民生活・文化課）

160,000千円（R1 86,526千円）

都市ボランティア等について、研修等を通じて大会に向けた準備を進めるとともに、国内外からの観客等に交通案内や観光案内等のおもてなしを行い、千葉の魅力を発信します。

[事業内容]

- ・研修等の実施 2,820千円
- ・活動ブース設置・成田空港エリア運営 72,513千円
- ・ユニフォーム作成 80,332千円
- ・活動映像作成 4,335千円

○東京2020大会の文化プログラムを契機とした文化力向上事業

（県民生活・文化課、文化財課）246,682千円（R1 48,000千円）

東京オリンピック・パラリンピックの大会機運を醸成するとともに、本県の魅力を県内外に発信し、文化振興と地域の活性化を図るため、世代や障害の有無を超えて交流できる県民参加型の文化プログラムを実施します。

[主な事業]

- ・ちばアート祭 221,945千円

「ちば文化資産」を活用したアート祭（作品展、ワークショップ等）を実施します。

[時期]令和2年8月1日～9月6日 [場所]県立美術館、千葉ポートパーク、香取市内など

- ・千葉・県民音楽祭 15,787千円

プロの音楽家と一般公募の県民による参加型コンサートを実施します。

[時期]令和2年6月21日 [場所]千葉県文化会館

- ・千葉からはばたく新世代アート展 4,200千円

県内出身の新進の芸術家にスポットを当てた作品展を開催するとともに、ワークショップ等を実施します。

[時期]令和2年6月～7月（予定） [場所]県立美術館

- ・ちばミュージアムフェスタ 2,250千円

オリンピック・パラリンピックと千葉の文化・歴史、競技を支える県内企業の技術力などをテーマとした巡回展を実施します。

[時期]令和元年8月6日～令和2年9月22日 [場所]県立博物館、商業施設など

○東京2020大会競技観戦支援事業（事前キャンプ・大会競技支援課） 129,000千円

次世代を担う子どもたちが、国際感覚やスポーツの楽しさなどを身につけることができるよう、県内の児童生徒に対して、本県開催競技を中心に大会を直接観戦する機会を提供します。

[実施方法]

組織委員会から配分される「学校連携観戦チケット」等を購入し、観戦を希望する学校等へ配布します。

○東京2020大会広報・記録事業【新規】（開催準備課） 90,000千円

大会に対する関心を高め、大会機運を盛り上げるため、県内開催競技等について情報発信します。

また、競技結果や聖火リレー等の実施状況のほか、県や市町村等の大会への取組を後世に残すため、記録誌を作成します。

[事業内容]

- ・ 広報事業 40,000千円
- ・ 記録誌等作成事業 50,000千円

○オリンピック・パラリンピックを活用した教育推進事業【一部新規】〔再掲〕

（教育政策課）14,000千円（R1 14,000千円）

児童生徒が国際感覚やスポーツの楽しさ、ボランティア精神、障害者への理解等を身につけるため、オリンピック・パラリンピック教育を引き続き実践します。また、大会に向け更なる機運醸成を図るとともに、大会観戦を活かした教材を作成するなど大会後も無形のレガシーを引き継いでいきます。

○障害者スポーツ振興事業【一部新規】（障害者福祉推進課）

40,945千円（R1 40,055千円）

県内にコーディネーターを派遣し障害者スポーツ大会等を開催するとともに、新たに、市町村や競技団体、障害者施設を運営する法人等が障害者スポーツの拠点づくりをする場合に支援します。また、障害者スポーツを広く県民に周知するため、障害者スポーツ競技団体が実施する競技体験会等への助成や障害者スポーツ交流大会などを実施します。

[主な事業]

- ・ 障害者スポーツ大会等コーディネーター派遣事業 16,070千円
 - コーディネーター派遣事業 9,200千円
 - スポーツ拠点づくり支援事業【新規】 6,870千円
- ・ 障害者スポーツ競技団体支援事業 5,200千円

○特別支援学校を拠点とした障害者スポーツ振興事業（特別支援教育課）

15,000千円（R1 15,000千円）

共生社会の形成に向けて、障害者スポーツを身近なものとし、スポーツによる地域との交流を深めるため、特別支援学校を拠点として障害者スポーツの振興を図ります。

[主な事業]

- ・ 特別支援学校における障害者スポーツの普及・啓発 7,167千円
- ・ 地域の小・中学校との交流及び共同学習の実施 4,664千円

○東京2020大会を活用した情報発信事業【一部新規】（報道広報課）

65,000千円（R1 10,000千円）

国内外から多くの方々が見本県を訪れる東京2020大会を絶好の機会ととらえ、様々な機会を通じて千葉の魅力を送信します。

[事業内容]

- ・テレビ番組による大会に関連した地域の魅力発信【新規】 33,000千円
- ・東京2020大会関連イベント等における千葉の魅力発信 16,194千円
- ・「東京2020大会プロモーション動画」を活用した海外への魅力発信 7,726千円
- ・訪日外国人への情報発信【新規】 4,866千円
- ・ちばの魅力発信隊事業 3,214千円

○東京2020大会を契機とした観光プロモーション事業【新規】

（観光企画課、観光誘致促進課）48,700千円

東京オリンピック・パラリンピックのため本県を来訪する多くの方に対し、千葉県を知っていただき、「また千葉県に来たい」と思っていただけのように、競技会場周辺で開催されるイベントや交通広告の活用等により本県の観光PRを行います。

[事業内容]

- ・競技会場周辺等における観光PR 10,300千円
- ・交通広告を活用した観光PR 28,000千円
- ・宿泊施設における観光PR 10,400千円

○オール千葉おもてなし推進事業【一部新規】（観光企画課）

23,850千円（R1 57,002千円）

千葉県を訪れる多くの方々に「また千葉県に来たい」と心から思っていただけのように、オール千葉での「おもてなし」の機運を加速する取組を行います。

また、外国人観光客へのおもてなしとして、観光事業者等が使える会話をまとめたシートを作成するとともに、用途に応じてカスタマイズできるシステムを構築し、インターネットを活用して広く普及します。

[主な事業]

- ・おもてなしイベント、オール千葉おもてなし隊のPR活動、オール千葉おもてなしキャンペーン等の実施 15,502千円
- ・多言語コミュニケーションシートの作成【新規】 7,600千円

○東京2020大会を契機とした県産農林水産物PR事業【新規】（流通販売課）

53,665千円

国内外から多くのメディアや観光客の来訪が見込まれる絶好の機会を捉え、大会を契機とした輸出促進と消費拡大を図るため、県産農林水産物の試食等を通じたPR活動を実施します。

[実施内容]

- ・開催期間中のメディア向けPR 27,235千円
大会会場、メディアセンター等における試食提供
- ・開催期間中の来場者向けPR 26,430千円
大会会場、幕張海浜公園ライブサイト、聖火リレーセレブレーション会場等における県産農林水産物のPR

○食のおもてなし力向上事業（流通販売課） 4,620千円（R1 5,500千円）

食に関しての魅力ある観光地づくりとおもてなし力向上を図るため、本県ならではの食の魅力として「郷土料理」を知り、味わえる環境づくりを進めます。

[事業内容]

- ・「ちばの郷土料理」利用促進事業 4,620千円

○外国人観光客誘致のための公衆無線LAN環境整備事業（観光企画課）

40,000千円（R1 40,000千円）

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた外国人観光客の受入環境整備として、無料公衆無線LAN環境を整備する市町村等の取組に対し補助します。

[補助率] 2/3（補助限度額5,000千円）

[補助対象経費] 機器購入費、電気等工事費、無線LAN案内カード作成費

○多言語観光案内板整備事業（観光企画課） 10,000千円（R1 10,000千円）

外国人観光客の受入体制を整備するため、外国語を併記した観光案内板の整備を進めます。

○県立九十九里自然公園整備事業（自然保護課）

100,000千円

東京オリンピック・パラリンピックを契機に、県立九十九里自然公園の利用の増進を図るため、サーフィン競技の会場である一宮町釣ヶ崎海岸地区に自然公園施設（園地）を整備します。

<国内での魅力づくり>

○東京湾アクアライン料金割引事業（道路計画課） 500,000千円（R1 500,000千円）

地域経済の活性化、首都圏の交流・連携の強化等を通じ、千葉のポテンシャルをさらに高めるため、東京湾アクアライン通行料金の引下げを継続します。

[概要]

- ・内容 ETC車を対象に普通車800円など、全日・全車種について引下げ

○観光地魅力アップ整備事業（観光企画課） 280,000千円（R1 280,000千円）

観光地の魅力向上を図るため、多くの観光客が利用する公衆トイレや駐車場、観光案内所等の設置・改修について、その経費の一部を助成します。

なお、トイレについては清潔なトイレの維持管理に加えて、洗面台に季節の花を置くなど、おもてなしにつながるクリーンプラスワンの取組（C+1）を行うトイレを助成対象とします。

[事業内容]

- 1 観光トイレ（C+1の取組を行うもの）
 - ・市町村施設 補助率：2/3以内
 - ・民間施設 補助率：3/4以内
- 2 トイレ以外
 - ・市町村施設 補助率：2/3以内
 - ・民間施設 補助率：1/2以内（市町村補助1/6と合わせて2/3）

○トイレクリーン「C+1」プロジェクト【一部新規】（観光企画課）

9,800千円（R1 6,800千円）

県内観光地のイメージアップを図るため、トイレ美化に関する講座を実施するとともに、トイレ利用のマナー向上等につながるCM映像を制作するなど、千葉県ならではの「C+1」の取組を進めます。

[事業内容]

- ・トイレクリーン実践講座 3,800千円
- ・トイレクリーン映像制作【新規】6,000千円

○バリアフリースター情報発信事業（観光企画課） 23,000千円（R1 23,000千円）

障害者や高齢者など体の不自由な方も安心して観光を楽しめるよう、県内観光施設等のバリアフリー情報を収集し、ウェブサイト等で発信します。

[事業内容]

1 観光施設等のバリアフリー情報調査

県内の観光施設・宿泊施設のバリアフリー対応状況を把握するため、施設への調査を行い、バリアフリー情報を発信します。

2 まち歩きモデルコースの調査

県内観光地からモデル地域を数カ所選定し、まち歩きでのバリアフリースター情報を調査・発信します。

○ちばアクアラインマラソン開催に伴うPR事業（観光企画課、流通販売課）

30,000千円

「ちばアクアラインマラソン」の開催にあたり、参加者に農林水産物や飲料を配布するほか、来場者向けに観光物産展や抽選会などの観光PRを実施します。

[主な事業]

・県産農林水産物や飲料の配布、県産農林水産物のPR	9,000千円
・フィニッシュ地点における物産展等の開催	12,310千円
・沿道における応援及び物産・観光PR	7,690千円

○マラソンランナー優待キャンペーン（観光企画課） 32,000千円

「ちばアクアラインマラソン」を契機として、県内観光を促進するため、参加選手を対象に、県内の宿泊施設で利用できる優待券を配布します。

[事業内容]

- ・事業に協賛する県内宿泊施設で利用できる宿泊優待券の配布
- ・夏休みシーズンから利用可能

○千葉の魅力発信推進事業（報道広報課、観光企画課） 209,500千円（R1 195,500千円）

千葉県 の 知名度やイメージを高めるため、テレビ、ラジオ、新聞広告による広報に加え、チーバくんを活用した情報発信等により、千葉の魅力を県内外に発信します。

[主な事業]

・テレビ（在京キー局）による映像情報発信	87,618千円
・ラジオを活用した情報発信	25,564千円
・新聞広告	8,062千円
・交通広告	5,000千円
・ちばアクアラインマラソンを活用した魅力発信	29,228千円
・チーバくんによる情報発信	36,701千円
・観光物産情報ラジオ番組	10,500千円

○県産農林水産物魅力発信事業（流通販売課、畜産課、水産課）

43,170千円（R1 40,126千円）

県民及び首都圏の消費者に向けて、県産農林水産物の魅力を発信するため、トップセールスをはじめとしたPR活動やキャンペーン活動を実施します。

[主な事業]

・知事によるトップセールス	1,510千円
・千葉県フェアの開催	8,760千円
・「チバザビーフ」PR活動	2,015千円
・「千葉の海」丸ごと満喫事業	3,013千円
・千葉ブランド水産物普及事業	594千円
・県産食材を利用する飲食店の拡大推進	1,260千円
・商談会の開催及び出展	10,737千円
・PR冊子、ポスター作成等	3,608千円
・東京食肉市場まつり参加支援	3,074千円

○観光プロモーション事業（観光誘致促進課） 89,078 千円（R1 89,078 千円）

ちばプロモーション協議会による全県統一キャンペーンや、グルメをメインに据えた観光プロモーションを展開します。また、中京圏や北海道等からの教育旅行のさらなる誘致に取り組みます。

[事業内容]

・ちばプロモーション協議会による観光キャンペーン	29,000千円
・各種メディアを活用した情報発信	26,000千円
・各種ガイドブック等の作成	31,078千円
・教育旅行誘致事業	3,000千円

○鉄道を活用した周遊観光プロモーション事業（観光誘致促進課）

15,000千円（R1 15,000千円）

県内での新たな観光需要等を掘り起こすため、鉄道・バス事業者、市町村、観光事業者等と連携し、フリー切符など鉄道を活用した県内周遊プロモーションを実施します。

[事業内容]

県内周遊フリー切符の販売 15,000 千円

[利用路線] 県内の主要路線、ローカル線 等

[主な誘客エリア] 東総、九十九里、中房総、南房総エリア 等

[販売期間] 秋（予定）

[有効期間] 2日間（予定）

○観光地域づくり育成支援事業（観光企画課） 40,000千円（R1 40,000千円）

継続的な誘客につながる魅力ある観光地域づくりに向けて、市町村等が行う地域資源を活用した観光コンテンツの開発などの取組に対し助成します。

このうち、広域的な取組や外国人観光客の誘致につながる取組に対しては、重点的な助成を行います。

[事業内容]

- ・補助先：市町村または市町村が構成員となる団体
- ・補助率：2/3以内、1/2以内
- ・補助限度額：①複数市町村域内での取組 2,500千円×市町村数（最大10,000千円）
②単独市町村域内での取組 2,000千円

○期間限定アンテナショップ事業（観光企画課） 20,400千円（R1 20,000千円）

特産品や観光をはじめとした、本県の魅力を幅広く情報発信するとともに、市場動向の調査を行うため、都心に期間限定でアンテナショップを出店します。

[事業内容]

- ・設置場所：東京都内
- ・設置期間：1か月間（11月頃を想定）

○千葉県映画・テレビ等撮影支援事業（観光誘致促進課）

20,000千円（R1 25,000千円）

（債務負担行為 15,000千円）

観光客の一層の増加及び地域経済の活性化を目的として、県内の魅力的な観光スポット等を広く発信する映画やテレビ番組等のロケーションにかかる費用に対し助成します。

[補助率] 1/2

[補助限度額] 大規模な撮影に係るもの 5,000千円以内

上記以外 500千円以内

[補助対象経費] 県内での宿泊費、施設使用料、食糧費 等

○成田空港活用協議会負担金（空港地域振興課） 25,000 千円（R1 25,000 千円）

成田空港を活用した県経済の活性化を図るため、官民が連携して設立した「成田空港活用協議会」の事業費等の一部を負担します。

[協議会事業の柱]

- ・成田空港を活用した経済活性化
- ・成田空港を利用する人流・物流の拡大

○成田空港周辺の地域づくりに向けた検討事業【新規】（空港地域振興課） 28,000 千円

成田空港の更なる機能強化を最大限活かした周辺地域の活性化を実現するため、民間事業者の参入しやすい地域づくりを目指し、国家戦略特区制度などの活用に向けた具体的な規制緩和案の検討を行います。

<海外への魅力発信>

○外国人観光客向けプロモーション事業（観光誘致促進課）

43,626千円（R1 43,626千円）

成田国際空港を擁する優位性等を活かして、外国人観光客を積極的に誘致するため、海外国際観光展でのPRや商談会等を実施します。

[主な事業内容]

・海外国際観光展・現地商談会等への参加	30,130千円
・現地旅行会社・メディア等招請事業	3,768千円
・観光ミッション団派遣事業	5,706千円
・国内インバウンド商談会	1,203千円

○世界に向けた千葉の魅力発信推進事業（報道広報課） 66,000千円（R1 66,000千円）

千葉の魅力を世界に発信するため、観光地や食、文化を紹介するPR動画の配信や、チーバくんを活用した情報発信に取り組みます。

[主な事業]

・チーバくんを活用したプロモーション	35,667千円
・海外現地メディアを活用した海外への情報発信事業	2,701千円
・成田空港ターミナルビルへの歓迎メッセージの掲出	8,819千円
・世界に向けた千葉の魅力PR動画の配信	8,813千円

○「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業（流通販売課、畜産課、水産課）

61,500千円（R1 59,350千円）

県産農林水産物の輸出を拡大するため、これまでのトップセールスの効果を生かし、PR活動や輸出に取り組む生産者・団体への支援を行います。

[主な事業]

- ・海外における千葉県フェア等の開催 25,600千円
県産農林水産物の定着・拡大を図るとともに、新たな販路拡大に向け、海外のデパート等で千葉県フェア等を実施します。（タイ、マレーシア、シンガポール、香港等）
- ・バイヤー招へい商談会の開催、輸出EXPOへの出展 6,000千円
海外輸出を行う国内外のバイヤーを産地に招へいして商談会を開催するとともに、輸出EXPOに千葉県ブースを出展するなど、生産者団体の輸出の取組を支援します。
- ・千葉の農林水産物輸出促進事業 24,000千円
海外販路の拡大を図るため、輸出に取り組む生産者等に対して支援します。

[実施主体] 市町村、農協、漁協、営農組織等

[補助率] 1/2以内

[対象事業]

（ソフト事業）農林水産物の海外販売促進活動、輸出向け商品開発、輸出環境整備等

（ハード事業）輸出向け生産・出荷調整設備、商品の輸送・保管改善設備等

- ・千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会事業 5,500千円
県内農林水産・食品企業に対する輸出実務支援、輸出商談会の実施、海外見本市への出展等に対して支援します。

[実施主体] 千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会

[補助率] 定額

○姉妹州・友好都市等との交流推進事業（国際課） 12,500千円（R1 20,500千円）

本県の国際交流を促進するため、令和2年度に姉妹提携30周年を迎える米国ウィスコンシン州や令和元年度に姉妹都市になったドイツのデュッセルドルフ市、友好都市である台湾の桃園市との交流事業等を行います。

[事業内容]

- ・ウィスコンシン州との交流事業 5,410千円
- ・デュッセルドルフ市との交流事業 4,733千円
- ・桃園市等との交流事業 2,357千円

○訪日教育旅行誘致事業（観光誘致促進課）

40,634 千円（R1 38,269 千円）

近年増加傾向にある海外からの教育旅行をさらに拡大するため、積極的な誘致活動を展開します。

[対象国（地域）] 台湾、マレーシアを予定

[事業内容]

- ・教育旅行プロモーション事業 8,474千円
- ・教育旅行関係者招請事業 5,160千円
- ・教育旅行資料作成事業 3,160千円
- ・千葉県訪日教育旅行促進協議会負担金 2,400千円
- ・教育旅行の連絡調整体制の整備 21,440千円

○訪日団体旅行客向けバスツアー支援事業（観光誘致促進課）

29,650 千円（R1 29,670 千円）

県内で周遊・宿泊する外国人団体旅行客の増加を図るため、海外旅行会社等が県内での観光・宿泊を伴う訪日団体旅行を造成する事業者に助成します。

[補助対象] 県内での観光・宿泊を伴うバスツアーを造成する海外旅行会社

[補助内容] 最大 15 万円

[条 件] 県内有料観光施設へ 1 か所以上立ち寄り、かつ県内宿泊施設に 2 泊以上すること

○外国人によるモニターツアー・情報発信事業【一部新規】（観光誘致促進課）

22,100千円（R1 27,000千円）

千葉県観光の魅力を広く海外にPRし、近年増加傾向にある外国人観光客の誘致促進を図るため、海外の大学生等を対象としたモニターツアーを実施します。

[事業内容]

- ・海外の大学生等を対象としたモニターツアー 12,800 千円
台湾、タイ、マレーシア、シンガポールの各 4 名程度を予定
- ・在日外国人を対象としたモニターツアー【新規】 4,500 千円
- ・東京オリンピック・パラリンピックの訪日メディア向けツアー【新規】 4,800 千円

○成田国際空港店舗内ミニアンテナショップ事業（観光企画課）

6,100 千円（R1 6,000 千円）

外国人向け県産品の認知度向上や販売促進を図り、併せて新たな商品開発のためのデータを取得するため、ミニアンテナショップとして成田国際空港内の店舗に県産品を取り扱うコーナーを設置します。

[事業内容]

- ・設置場所：千葉トレードセンター（第1ターミナルビル）
ちばぼうきょう（第2ターミナルビル）
- ・設置期間：通年